

憲法フェスティバルに1,300人

茨城県の「2017年憲法フェスティバル 日本国憲法70年 今こそ出番 ますます輝け☆」が5月3日、水戸市千波公園はなみずき広場で盛大に開かれ1,300人が参加。

集会は「この憲法の保障する基本的人権は、人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果であることをあらためてかみしめ、70年を迎えた日本国憲法を次の世代に引き継ぎ、ますます豊かに発展させることをともに誓います」としたアピールを満場の拍手で採択しました。



↑「ピース・ナイン」をみんなでうたう

←広渡清吾氏（東京大学元副学長・前日本学術会議議長）の記念講演に聞き入る参加者

平和と暮らし守れ 第88回茨城県中央メーデー 意気高く開催

第88回茨城県中央メーデー集会は、水戸市の千波公園で開催されました。石引正則実行委員長（茨城労連議長）が「内心の自由を奪い、市民運動や労働運動を監視対象にする共謀罪の廃案に全力をあげよう。8時間働けば普通に暮らせる社会を。労働者の要求実現のために奮闘しましょう」と主催者あいさつしました。

日本共産党の大内くみ子・衆院北関東比例予定候補（茨城1区重複）は来賓あいさつで、共謀罪の成立やさらなる社会保障制度の改悪をねらう安倍暴走政権の打倒を力説。「市民と野党の共闘をすすめ、平和と暮らしを守る政治を実現しましょう」と呼びかけました。

労組、平和・民主団体の代表がそれぞれに持ち寄った要求の実現をめざしてたたかう決意を表明。「地域医療と平和を守ろう」（県医労連）、「奨学金の拡充を」（高教組）、「核の危険から女性、子どもたちを守ろう」（新日本婦人の会）、「若い世代も高齢者も安心できる年金制度を」（年金者組合）などとアピールしました。

集会では、「共謀罪」の危険なねらいを浮き彫りにする学習会も行われました。

（5月2日付「しんぶん赤旗」）

日本共産党 演説会

安倍政権打倒へ 野党は共闘

弁士 衆議院議員

高橋 ちづ子

5月14日(日)

午後1時開場 2時開会

水戸市「駿優教育会館大ホール」

水戸市三の丸1丁目1-42 入場無料 保育あり

☆衆議院小選挙区予定候補もごあいさつします。



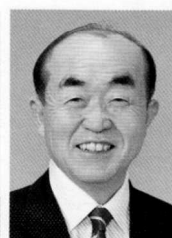
茨城1区・比例 大内くみ子



茨城2区 星野文雄



茨城3区 小林きょう子



茨城4区 堀江かくじ



茨城5区 川崎あつ子



茨城6区 大島久美子

国保の都道府県化学習会のお知らせ

日本共産党茨城県議団

社会保障予算の「自然増削減」をかかげる安倍政権のもと、公的医療・介護制度を土台から変質させる改悪が次々と具体化されています。

来年度から国民健康保険が都道府県化されます。そのねらいは、住民の負担増と医療費の削減です。日本共産党茨城県議団は、下記の日程で学習会を企画しました。

講師は、前・神奈川県社会保障協議会事務局長です。日本共産党県議団と水戸・つくば市議団からの報告もあります。

とき 5月17日(水) 午後2時～4時30分

ところ 茨城県議会棟2階 中会議室

連絡先 029-301-1387(Fax兼用)